

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393800079
事業所名	グループホーム こまきの泉

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 新築住宅がホーム周辺に多く建つようになり、散歩時に小さな子供と母親に挨拶を交わす機会が増えている。協力的な区長が地域情報を提供したり、近所から野菜の差し入れがある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 今期より社会福祉協議会職員が参加している。管理者や職員は市や地域包括支援センター、民生委員、区長など多くの参加者からの意見や提案をホーム運営に活かそうと努めている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 管理者は日頃から市役所に出向き、ホームの報告や相談等を行っている。市主催の研修や協議会へ積極的に参加をし、入居相談を受けるなど協力関係を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 支払いを兼ねての来所など家族の訪問は多い。家族会の開催や新年会、運営推進会議への参加を適宜促している。ホーム便りを個別にしたり、「苦情・相談・要望」報告書を新しく作成するなど新しい取組みを始めている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	×	○	○	○	○	○	○		